

「緑の下の力持ち」

学校の主役と言えば、もちろんかわいい子どもたちです。そして教職員は、子どもたちの成長のために、子どもたち一人ひとりの良さを磨き学習活動を展開していきます。

学校の教育活動が語られるとき、当然主役である子どもたちやその指導に関わる教職員の話題が多くなります。

しかし、学校は教職員の力だけでは、うまく機能しないのです。子どもたちの成長につながる学習環境について、陰で支え、コツコツと地道にその役目を果たしてくださっている事務職員の方がいて、はじめて安心して学習活動が展開できます。

本校には、事務長さんはじめ、事務主幹、栄養士、技能業務員、スクールサポートスタッフの方が事務部として勤務されています。

事務の方の仕事の内容で、みなさんが思いつくことの一番は、やはりお金に関することでしょうか。学校に関わる光熱費等の支払い、就学奨励費に関することなどがそうですね。それ以外にも、事務部に関わる仕事はたくさんあります。少しあげてみます。

- ・学校には毎日たくさんの文書が来ます。それらの受付や発送する仕事
- ・学校施設・設備の管理や修理に関する仕事
- ・県の子算の執行や経理に関する仕事
- ・物品の出納に関する仕事
- ・設備の安全点検に関すること
- ・職員の給与や福利厚生に関すること
- ・給食の献立や食品の調達等に関すること

などで、他にもまだあります。

学校施設で古くなった箇所があり、不具合があれば事務部に連絡します。すると事務部ではすぐに業者に連絡して修理できるよう手配してくれます。

子どもたち、保護者の方や職員が安心して学校で過ごすことができるのも、事務職員の方が毎日「緑の下の力持ち」となって学校を支えてくれているからです。

小さくてもキラリと光る弘前聾学校のチームの一員として、なくてはならない存在の事務部の方々です。

事務部のみなさん、いつもありがとうございます。

